

室戸の魅力を感じた観光客ら

ガイドら体感ツアー検討

【室戸】室戸ジオパークを訪れた観光客ら

に地域の魅力を体験できるツアーを提供しようとする室戸市の住民が「ジオツーリズム推進チーム」を結成し22日夜、市役所で初会合を開き、今秋からの実施を目指す「おさんぽツアー」の内容を話し合った。

おさんぽツアーを企画した「室戸ジオパーク推進協議会」が実施

組織の結成を呼び掛け、ジオマスターやジオガイド、市商工関係者ら約20人が参加。初会合では、取れたての魚を食べる早朝の大敷き網ツアー▽土佐備長炭生産現場の見学▽恋人の聖地ツアー▽神祭

巡りーなどを提案した。

多数決で、大敷き網ツアーと土佐備長炭見学を軸にすることを決定。今後、具体的な訪問先や関係者との協議を進める。同チームメンバーで市商工会青年部長の釵物(けんもつ)泰正さん(39)は「観光客に地域の魅力をアピールできるツアーにしたい」と意気込んでいる。(坂巻陽平)



20人が「おさんぽツアー」のアイデアを出し合った(室戸市役所)